事業名

最上川上流　須川地区河道掘削事業（東村山郡中山町～山形市）

―河道掘削により洪水時の水位を低減し、安全性を向上―

事業概要

最上川支川の須川は、県都山形市を流域に抱えた最上川上流部の支川の中で最も大きな流域を持つ河川です。昭和56年8月洪水では沿川の家屋浸水による被害が発生しており、また近年では沿川の都市化が進んでいることから、洪水による浸水被害を軽減するため平成11年度より河川改修を行っています。

須川地区を河道掘削することで流下能力を確保し須川の水位上昇を軽減すると共に、支川馬見ケ崎川等の水位低下を図る事で、早期に地域の安全性を向上します。

令和10年代の完成を予定しています。

2026年度 実施内容

河道掘削を実施します。

［位置図］



